

全日本学生バドミントン選手権大会 組み合わせ基準

令和2024年4月2日
全日本学生バドミントン連盟

全日本学生バドミントン選手権大会は、現行の公益財団法人日本バドミントン協会大会運営規定第5章第28条～32条を適用し、シードは団体戦・個人戦それぞれ次の通りとする。

【団体戦の組み合わせ基準】

1. 次の①～④により、1～16までシードする。ただし、準決勝及び準々決勝が昨年度と同じ対戦は避けるものとする。その際、不都合が生じた場合は高ランキングから配慮する。
 - ①前年度本大会のランキング2位以内をランキングによりシードする。
 - ②前年度本大会のランキング4位以内を抽選によりシードする。ただし、昨年と同じ準決勝の対戦は避ける。
 - ③前年度本大会のランキング8位以内を抽選によりシードする。ただし、昨年と同じ準々決勝の対戦は避ける。
 - ④その年度開催の東日本学生バドミントン選手権大会・西日本学生バドミントン選手権大会のランキングにより抽選でシードする。東西の順番は最初だけを抽選で決めて、以下は東西の交番とする。
2. 各地区から推薦により出場している大学のうち、各地区下位9校（関東・関西；各下位2校、北海道・東北・中部・中四国・九州；各下位1校）から抽選により8校を8シード下に順次入れる。

※団体：32校；本戦 東日本インカレ8校・西日本インカレ8校；推薦 各2校（北海道・東北・中部・中四国・九州）各3校（関東・関西）

3. 以降自動抽選。

※1回戦は、東西の対戦となるように考慮する。また、昨年度と同一対戦は避ける。

※4ブロック内での地区バランス、特に参加校数が少ない地区のバランスを優先的に考慮する。

※関東と関西の地区バランスは、極端な偏りを除き原則として考慮しない。

【個人戦の組合せ基準】

○出場資格（同大学でのペアリングのみ出場可とする）

- ・前回本大会ベスト8以内
- ・日本学生ランキング8位以内（東西インカレ前8月のランキング表）（ダブルスにおいてはそのペアで東西インカレに出場した場合のみ）
- ・個人：96名（組）：本戦 東日本インカレ32名・西日本インカレ32名
：推薦 東日本16名（北海道3名、東北3名、関東10名）
西日本16名（中部4名、関西6名、中四国3名、九州3名）

○各地区学連は自地区選手において全日本学生バドミントン連盟の日本学生ランキングを作成する。

1. 次の①により、1～32までシードする。

- ①全日本学生バドミントン連盟の日本学生ランキングにより1～32までシードにあてはめていく。同ポイントの場合は抽選によりシードを決める。

2. 各地区から推薦により出場している選手のうち、各地区の推薦人数の比率を基に、下位から16名（関東6名、関西4名、中部2名、北海道1名、東北1名、中四国1名、九州1名）を選出し、第1シードから第8シードのシード下に入れる。シード下の位置は抽選により決める。同地区の初回戦は避ける。

3. 以降自動抽選

※原則抽選後は変更しない。

【組合せ会議までの準備】

- ・全日本学生バドミントン連盟の日本学生ランキング表を作成する。
- ・抽選する物を準備する。

表. 日本学生ランキング配点表

100% (前回大会)						
	優勝	準優勝	ベスト 4	ベスト 8	ベスト 16	ベスト 32
全国選抜	150	100	50	20		
インターハイ	200	150	100	50		
地区選手権	100	80	60	40	20	
東西インカレ	300	250	200	150	100	50
インカレ	600	500	400	300	200	100
全日本総合	1000	800	600	300	100	
ランキングサーキット	700	500	300	100	50	

80% (前々回大会)						
	優勝	準優勝	ベスト 4	ベスト 8	ベスト 16	ベスト 32
全国選抜	120	80	40	16		
インターハイ	160	120	80	40		
地区選手権	80	64	48	32	16	
東西インカレ	240	200	160	120	80	40
インカレ	480	400	320	240	160	80
全日本総合	800	640	480	240	80	
ランキングサーキット	560	400	240	80	40	

※地区選手権大会、東西インカレ、インカレにおいて日本代表活動で不参加の場合は、日本学生ランキング相応の点数は配点する。

※全国選抜とインターハイは得点が高い方を採用する。

※団体戦の組合せ基準は、令和7年度に下記内容に変更予定です。

【団体戦の組み合わせ基準】

○出場資格

・団体：32校：本戦 東日本インカレ8校・西日本インカレ8校

：推薦 各3校（関東・関西）

各2校（北海道・東北・中部・中四国・九州）

○東西インカレの主管学連は、東西インカレの結果を基に大学ランキングを提出する。

※東西インカレ大会で3～4、5～8、9～16の抽選を行っておく。

1. 次の①により、1～16までシードする。

① 前回本大会の成績を基に、東西インカレの主管学連から提出された大学ランキング上位を順にあてはめていく。

・第1シード

前回本大会で優勝した東西地区での東西インカレ大学ランキング上位1校

・第2シード

前回本大会で準優勝した東西地区での東西インカレ大学ランキング上位1校

・第3～4シード

前回本大会ベスト4に入った東西地区での東西インカレ大学ランキング上位2校を抽選

・第5～8シード

前回本大会ベスト8に入った東西地区での東西インカレ大学ランキング上位4校を抽選

・第9～16シード

前回本大会ベスト8に入った東西地区での東西インカレ大学ランキング8校を抽選

2. 各地区から推薦により出場している大学のうち、各地区下位9校（関東・関西：各下位2校、北海道・東北・中部・中四国・九州：各下位1校）から抽選により8校を8シード下に順次入れる。同地区の初回戦は避ける。

3. 以降自動抽選

※原則抽選後は変更しない。

東日本・西日本学生バドミントン選手権大会 組み合わせ基準（案）

令和2024年4月2日
全日本学生バドミントン連盟

東日本・西日本学生バドミントン選手権大会は、現行の公益財団法人日本バドミントン協会大会運営規定第5章第28条~32条を適用し、シードは団体戦・個人戦それぞれ次の通りとする。

【団体戦の組み合わせ基準】

1. 次の①~③により、1~16までシードする。

①前年度本大会のランキング2位以内をランキングによりシードする。

②前年度本大会のランキング4位以内、8位以内をそれぞれ抽選によりシードする。ただし、昨年度と同じ対戦は避けるものとする（4シードと8シードの当たりもチェックする）。

※①・②でシードされていない、今年度各地区連盟主催大会の1位がある場合は、抽選により第9~12にシードする。（関西学連案） →これは③で解決できる。

③参加する地区学生連盟の出場校の内直近の地区大会上位校を抽選により上位から16までシードする。

2. 以降自動抽選

★③については、参加校数の割合で各地区の抽選対象校数を算出し、それを基に抽選により各地区上位からシードする。

例：参加校数：関東34、東北4、北海道10校の場合、抽選対象校数比率

「5：1：2」を基に抽選により各地区上位からシードする。

→抽選対象校数（関東5校・東北1校・北海道2校；計8校の倍数）

★1回戦は、昨年度と同一対戦は避ける。

★ブロック内での各地区バランスを考慮する。特に参加校数が少ない地区のバランスを優先的に考慮する。

【個人戦の組合せ基準】

○各地区学連は自地区選手において全日本学生バドミントン連盟の日本学生ランキングを作成する。**(同大学でのペアリングのみ出場可とする)**

1. 次の①により、1～32までシードする。

①全日本学生バドミントン連盟の日本学生ランキングにより1～32までシードにあてはめていく。同ポイントの場合は抽選によりシードを決める。

2. 以降自動抽選

※原則抽選後は変更しない。

【組合せ会議までの準備】

- ・全日本学生バドミントン連盟の日本学生ランキング表を作成する。
- ・抽選する物を準備する。

表. 日本学生ランキング配点表

100% (前回大会)						
	優勝	準優勝	ベスト 4	ベスト 8	ベスト 16	ベスト 32
全国選抜	150	100	50	20		
インターハイ	200	150	100	50		
地区選手権	100	80	60	40	20	
東西インカレ	300	250	200	150	100	50
インカレ	600	500	400	300	200	100
全日本総合	1000	800	600	300	100	
ランキングサーキット	700	500	300	100	50	

80% (前々回大会)						
	優勝	準優勝	ベスト 4	ベスト 8	ベスト 16	ベスト 32
全国選抜	120	80	40	16		
インターハイ	160	120	80	40		
地区選手権	80	64	48	32	16	
東西インカレ	240	200	160	120	80	40
インカレ	480	400	320	240	160	80
全日本総合	800	640	480	240	80	
ランキングサーキット	560	400	240	80	40	

※地区選手権大会、東西インカレ、インカレにおいて日本代表活動で不参加の場合は、日本学生ランキング相応の点数は配点する。

※全国選抜とインターハイは得点が高い方を採用する。

※団体戦の組合せ基準は、令和7年度に下記内容に変更予定です。

【団体戦の組み合わせ基準】

○各地区学連は、地区における大学ランキングを提出する。

1. 次の①により、1～16までシードする。

① 前回本大会の成績を基に、地区学連から提出された大学ランキング上位を順にあてはめていく。

・第1シード

前回本大会で優勝した地区の大学ランキング上位1校

- ・第2シード

前回本大会で準優勝した地区の大学ランキング上位1校

- ・第3～4シード

前回本大会ベスト4に入った地区の大学ランキング上位2校を抽選

- ・第5～8シード

前回本大会ベスト8に入った地区の大学ランキング上位4校を抽選

- ・第9～16シード

前回本大会ベスト8に入った地区の大学ランキング上位8校を抽選

2. 以降自動抽選

※原則抽選後は変更しない。